

まち・ひと・しごと創生 人口ビジョン

-美しい水と緑と風に包まれ 元気で豊かに光るまち-



香南市

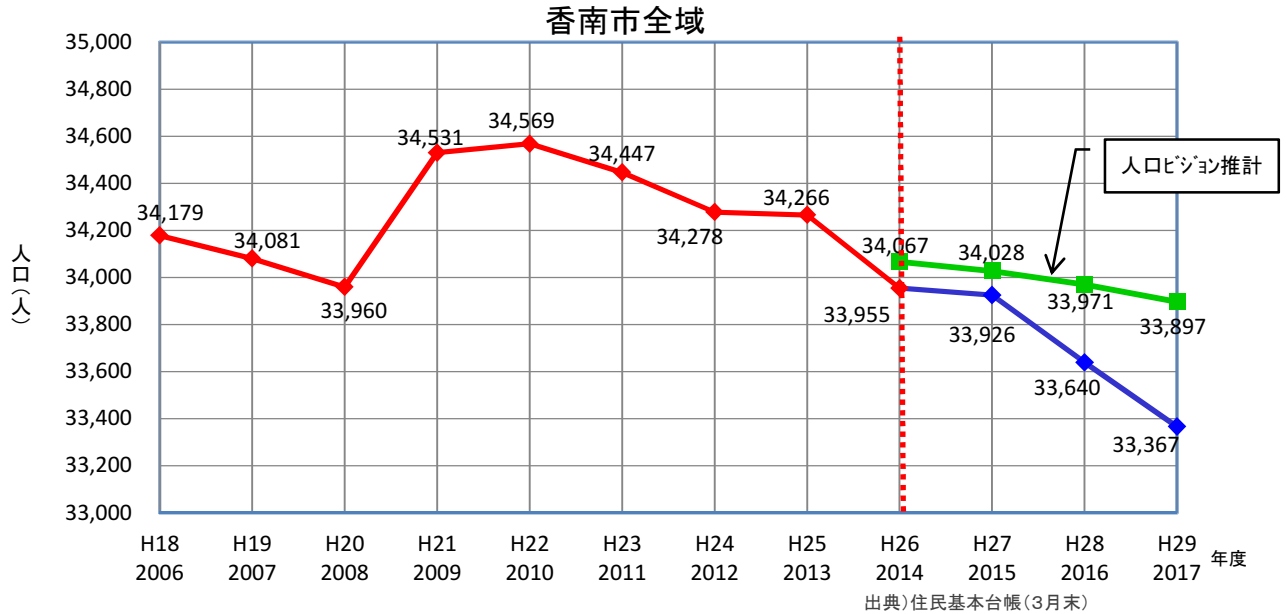
1. 香南市における人口の現状分析

①香南市における総人口の推移

香南市の総人口は、平成21年度の自衛隊誘致に伴い、2年ほど増加に転じていたが、近年は穏やかな減少傾向にあります。

人口ビジョン策定後も、その傾向は変わらず、平成28年度(H29年3月末)は前年度比が-286人、平成29年度(平成30年3月末)は-273人となっています。

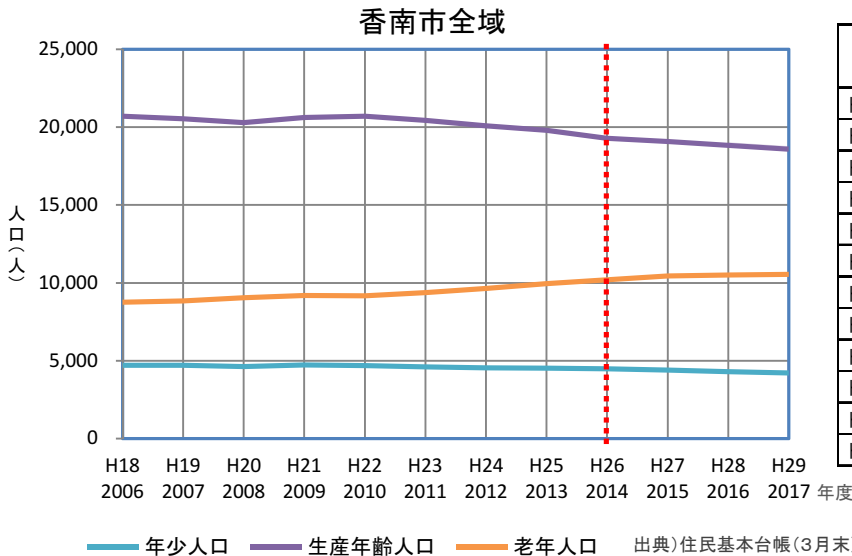
また、2060年に30,800人を目標としている人口ビジョン推計よりもその減少率は大きくなっています。



②香南市における年齢3区分人口の推移

年齢3区分人口の推移は、平成21年度の自衛隊誘致に伴い生産年齢人口が増加に転じたものの、平成22年以降は減少傾向にあります。また、年少人口についても緩やかな減少傾向にあり、老年人口のみ緩やかな増加傾向にあります。

人口ビジョン策定後も、傾向に大きな変化はありませんが、老年人口の増加率が高くなってきています。



年度	合計	年少人口		生産年齢人口		老年人口	
		人数	割合	人数	割合	人数	割合
H18年度	34,087	4,713	13.8%	20,625	60.5%	8,749	25.7%
H19年度	33,986	4,692	13.8%	20,458	60.2%	8,836	26.0%
H20年度	33,863	4,620	13.6%	20,206	59.7%	9,037	26.7%
H21年度	34,411	4,718	13.7%	20,514	59.6%	9,179	26.7%
H22年度	34,429	4,687	13.6%	20,576	59.8%	9,166	26.6%
H23年度	34,326	4,615	13.4%	20,340	59.3%	9,371	27.3%
H24年度	34,324	4,556	13.3%	20,126	58.6%	9,642	28.1%
H25年度	34,322	4,536	13.2%	19,843	57.8%	9,943	29.0%
H26年度	34,020	4,482	13.2%	19,345	56.9%	10,193	30.0%
H27年度	33,884	4,413	13.0%	19,033	56.2%	10,438	30.8%
H28年度	33,606	4,297	12.8%	18,810	56.0%	10,499	31.2%
H29年度	33,418	4,226	12.6%	18,636	55.8%	10,556	31.6%

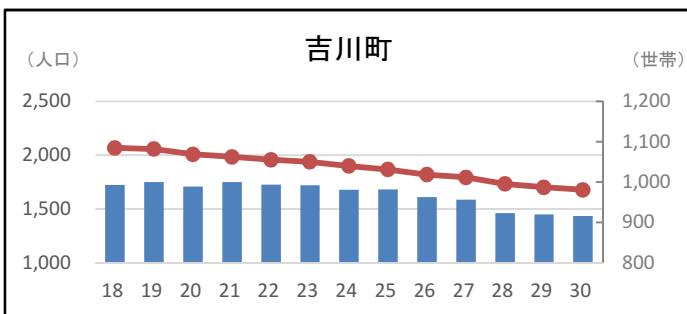
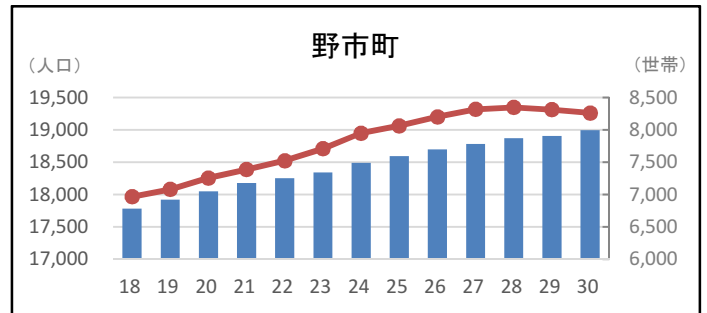
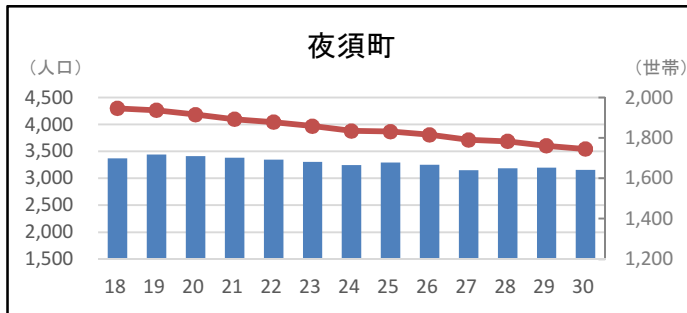
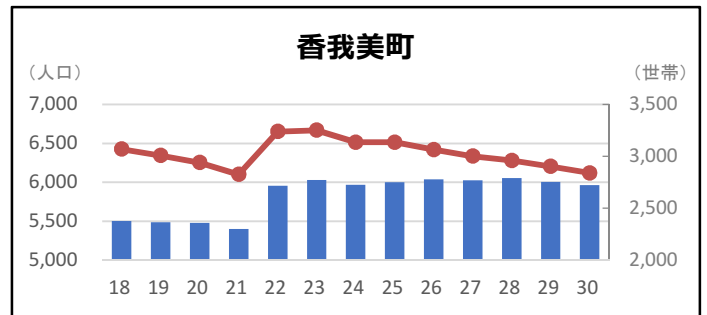
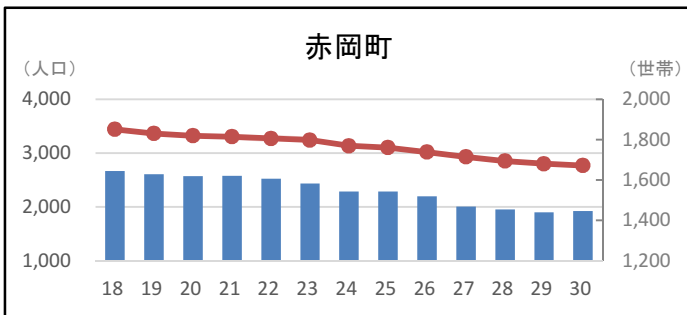
1. 香南市における人口の現状分析

③各町ごとにおける人口の推移

香南市の各町ごとの世帯数と人口の推移です。(各年の4月末の住民基本台帳の人口)

地区	年/区分	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	30→18 増減	建築確認申請数	
																1戸建	長屋・共同
赤岡町	人口	3,443	3,366	3,324	3,304	3,274	3,242	3,137	3,104	3,020	2,932	2,855	2,804	2,771	-672	4	0
	世帯数	1,644	1,629	1,620	1,621	1,606	1,583	1,543	1,544	1,519	1,469	1,455	1,440	1,446	-198		
	世帯当人数	2.09						2.03						1.92			
	高齢化率	30.04						33.12						37.81			
香我美町	人口	6,427	6,344	6,254	6,102	6,653	6,668	6,515	6,514	6,419	6,335	6,281	6,205	6,120	-307	170	9
	世帯数	2,378	2,367	2,359	2,302	2,718	2,772	2,728	2,752	2,778	2,770	2,791	2,753	2,725	347		
	世帯当人数	2.70						2.39						2.24			
	高齢化率	26.99						28.15						32.69			
野市町	人口	17,965	18,079	18,255	18,385	18,523	18,708	18,949	19,062	19,200	19,317	19,348	19,311	19,260	1,295	1,094	98
	世帯数	6,779	6,921	7,048	7,175	7,251	7,342	7,489	7,594	7,696	7,780	7,868	7,904	7,995	1,216		
	世帯当人数	2.65						2.53						2.41			
	高齢化率	21.43						23.86						27.56			
夜須町	人口	4,297	4,264	4,182	4,097	4,042	3,968	3,880	3,868	3,808	3,713	3,685	3,604	3,544	-753	90	2
	世帯数	1,699	1,718	1,709	1,702	1,693	1,681	1,665	1,678	1,667	1,640	1,650	1,652	1,641	-58		
	世帯当人数	2.53						2.33						2.16			
	高齢化率	31.13						35.88						42.44			
吉川町	人口	2,068	2,057	2,009	1,985	1,958	1,938	1,900	1,868	1,820	1,794	1,734	1,703	1,679	-389	0	0
	世帯数	993	1,000	989	1,000	994	992	981	982	963	957	923	920	916	-77		
	世帯当人数	2.08						1.94						1.83			
	高齢化率	29.06						32.47						39.73			
香南市	人口	34,200	34,110	34,024	33,873	34,450	34,524	34,381	34,416	34,267	34,091	33,903	33,627	33,374	-826	1,358	109
	世帯数	13,493	13,635	13,725	13,800	14,262	14,370	14,406	14,550	14,623	14,616	14,687	14,669	14,723	1,230		
	世帯当人数	2.53						2.39						2.27			
	高齢化率	25.04						27.35						31.55			

=最高値



赤岡・夜須・吉川町は合併以後、一貫して減少。
 香我美町は自衛隊誘致後は、同じく減少。
 野市町は、人口は平成28年をピークに減少しているが、世帯は増加している。
 また、住宅(長屋・共同住宅)等の建築確認件数についても、野市町が1,100件を越す申請があり、野市町への建築が集中していることが読み取れる。

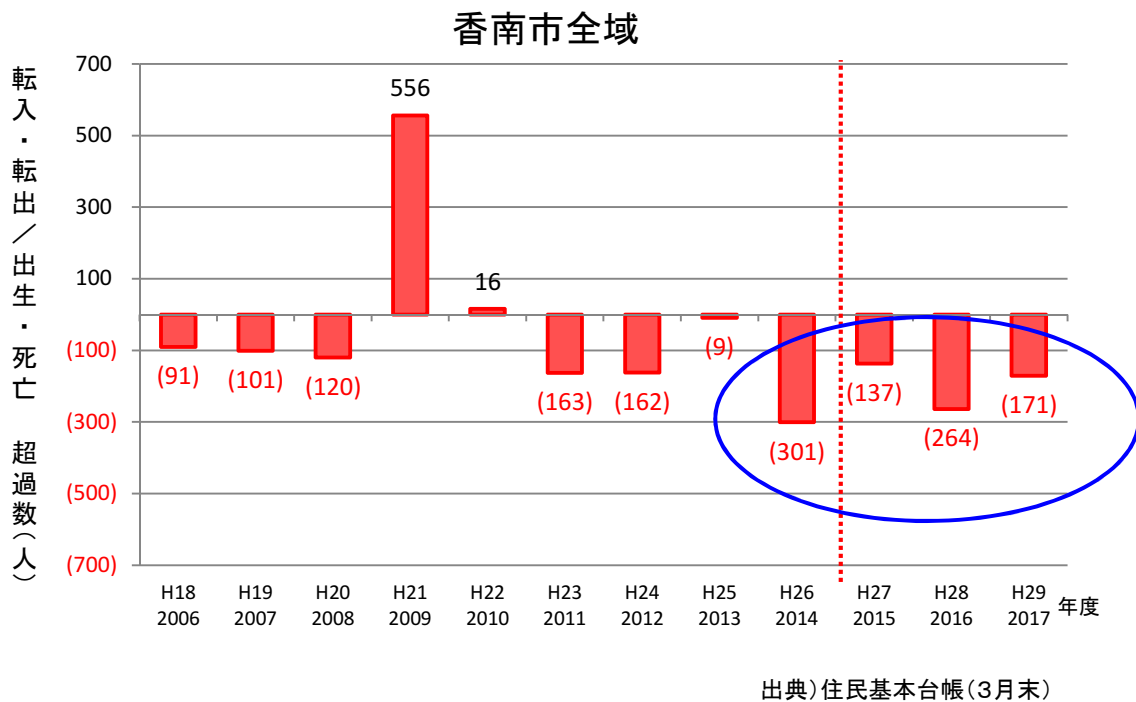
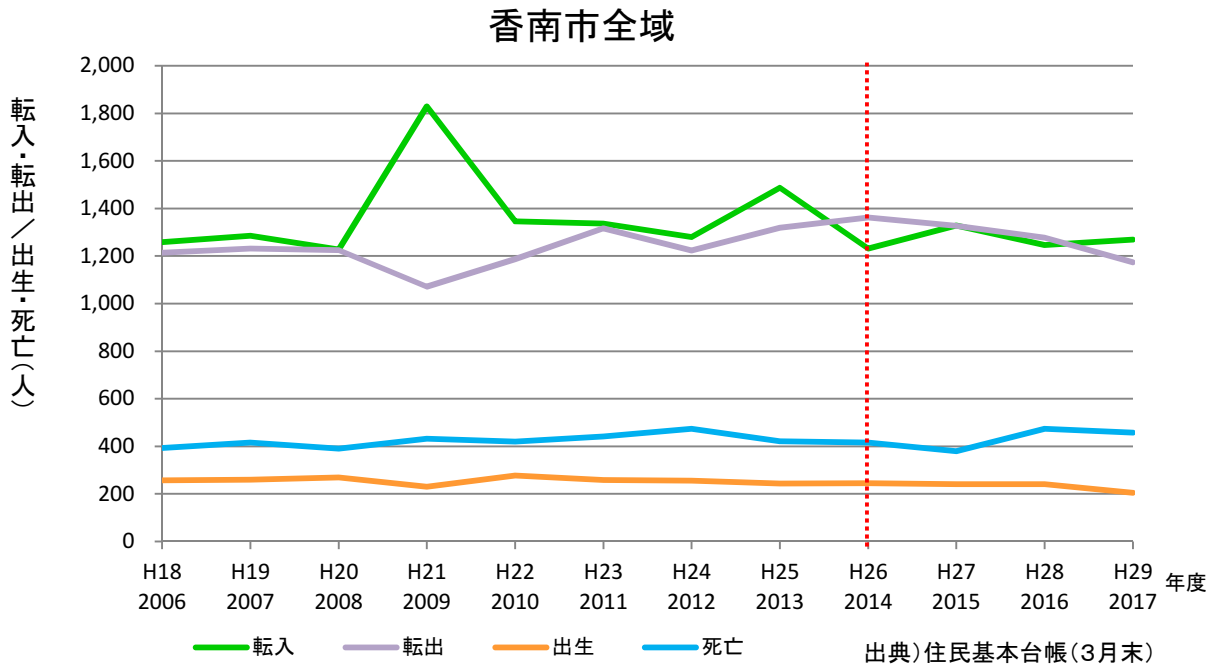
1. 香南市における人口の現状分析

④香南市における人口動態の推移

香南市全域における人口動態の推移を見ると、平成21年度の自衛隊誘致のタイミングで転入者が増えたものの、近年は転入・転出者がほぼ同程度の傾向にあります。

一方、出生者数・死亡者数は、大きな変動は見られないものの、毎年死亡者数の方が上回っており、自然減が続いています。

人口ビジョン策定(平成28年2月)後も、同様の傾向が続いており、その超過数(自然減)の減少数も大きくなっています。



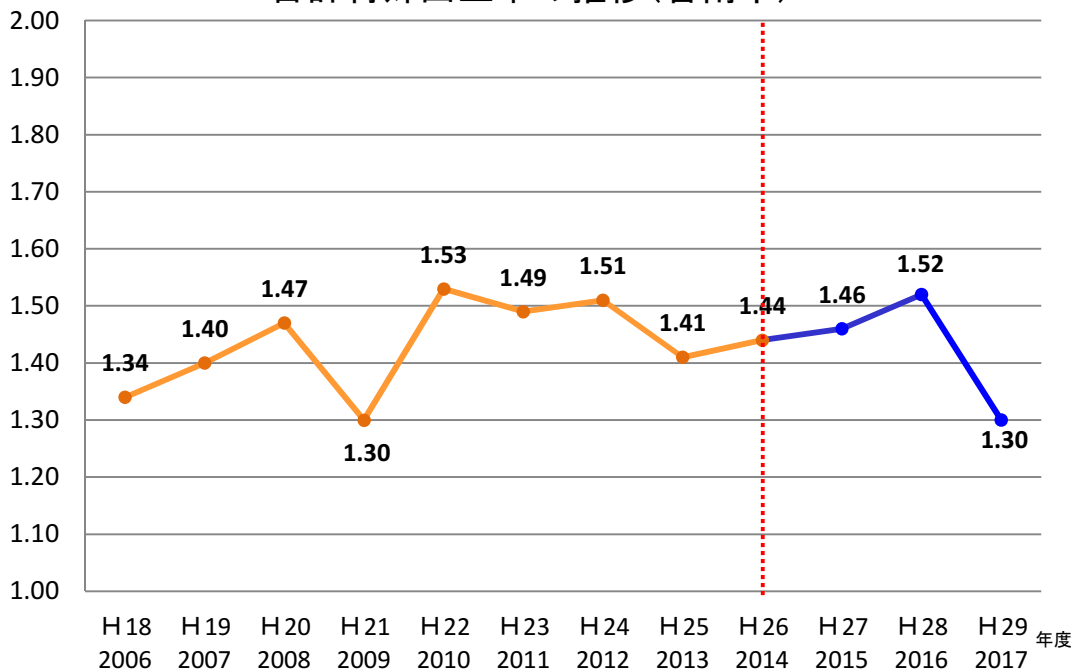
1. 香南市における人口の現状分析

⑤香南市における合計特殊出生率の推移

住民基本台帳人口をもとに算出した香南市全域における合計特殊出生率の推移をみると、平成21年の自衛隊誘致のタイミングで転入者が増えたことが起因して、合計特殊出生率が一時的に下がったものの、近年は1.4～1.5程度で推移しています。

人口ビジョン策定後は、増加傾向にありましたが、平成29年度に1.30に下がりました。出生数も、平成29年度は例年に比べて2割ほど少ないのも、出生率減少の要因と思われます。

合計特殊出生率の推移(香南市)

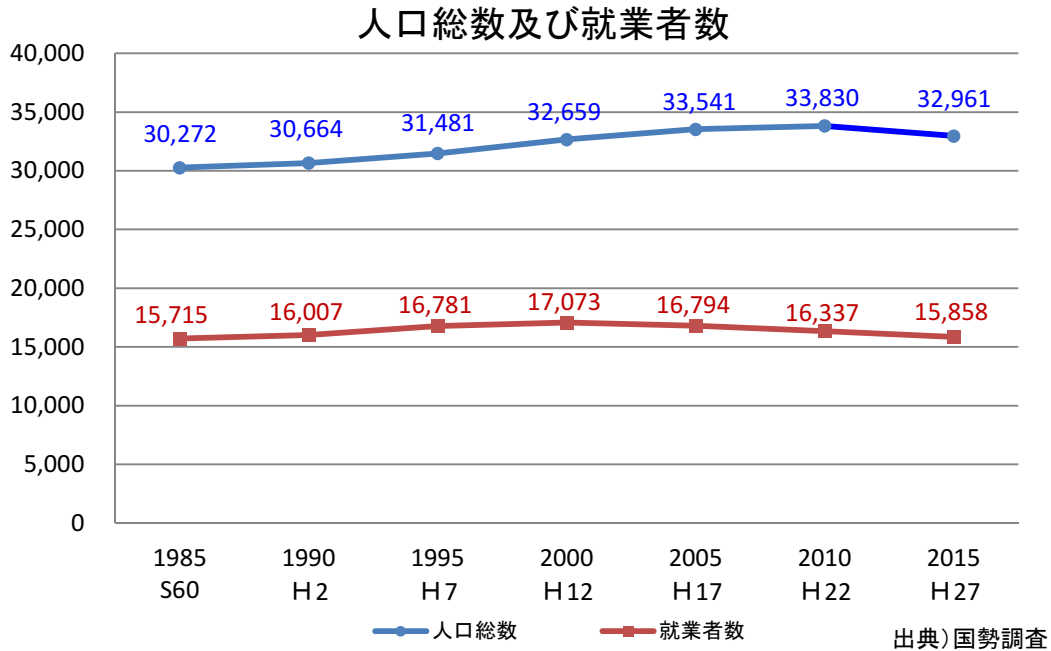


区分	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
出生数	257	260	269	230	277	258	256	244	245	241	241	205

1. 香南市における人口の現状分析

⑥ 香南市における人口総数及び就業者数の推移

香南市全域における就業者数の推移を見ると、昭和60年から大きな変動はなく横ばい傾向にあります。
人口ビジョン策定(平成28年2月)後に、平成27年の国勢調査データを追記しました。



⑦ 香南市における産業別就業者数の推移

香南市全域における産業別就業者数の推移をみると、第1次産業は昭和60年から減少が続いており、第2次産業は平成12年をピークに減少に転じています。一方、第3次産業は昭和60年から増加傾向にあり、平成22年では香南市における就業者の6割以上を占めています。

人口ビジョン策定(平成28年2月)後に、平成27年の国勢調査データを追記しました。

